

# 琉球大学学術リポジトリ

米国管理下の南西諸島状況雑件 沖縄関係 沖縄復帰準備委員会(1) (代表者会議第1回～第6回)

メタデータ	言語: 出版者: 公開日: 2019-02-12 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: - メールアドレス: 所属:
URL	<a href="http://hdl.handle.net/20.500.12000/43738">http://hdl.handle.net/20.500.12000/43738</a>

第五回会合

(45, 8, 5)



原議代表 高瀬 備  
事務官  
北米第一課長

秘密標記 (赤色)  
**秘**

( ) 第 110 号  
昭和 45 年 8 月 6 日

外務大臣 殿

在 準備委代表事務所  
高瀬 備

(民政機能移行)

要双理  
送着事務官  
力子  
局庶務

(件名) 第5回準備委員会へ提出した  
代理合派報告書等資料の送付

引用公・電  
付・番号 佐電第252号

標記の報告書その他資料27叶(英知文)別巻  
のとち送付申上げ。査査収あり。

付録添付  付録送附 (付)  付録空便 (DP)  付録封筒 (封)  付録郵便 (P)

本信送付先：  
本信写送付先：  
配付先：



準 備 委 員 会

沖 縄 那 覇

1970年8月5日

首 題： 準備委員会に対する代理会議の報告

- 1 代理会議は、琉球政府が合同事務局の職員として比嘉光代を採用したことを報告する。比嘉嬢はアイオワ大学で新聞学の修士号を得た。その学歴と語学力は準備委員会にとって大いに役立つであろう。
- 2 代理会議は、小委員会の段階で準備委員会の仕事を促進させるため、今後検討されるべき項目はすべて小委員会に提出される前に、代理会議の段階で先ず提出すべきこと、また、その結果として小委員会は、それぞれの小委員会によつて審議すべきものと認められた項目のみを検討することで意見が一致した。その利点としては、管轄問題が争点になつた場合に時間の節約になること、また小委員会がより大きな確信をもつて作業を開始することが可能なことなどがあげられる。
- 3 1970年7月1日の代表会議において、各代理は、米国側が施政権移行についてより包括的な手がかりを得るための計画について作業していると報告した。準備委員会は、この計画案を受理次第これを検討し、更に適当な小委員会に付託するという代理会議の提案を承認した。この包括的提案は、7月14日の代理会議で公式に受理されたが、

首 題： 準備委員会に対する代理会議の報告

- その表題は、「返還時における民政の諸権限の移行を促進させるための提案」となっており、その写しは別表Aのとおりである。民政官は、同提案の説明とそれに関する質問に答えるため、二回にわたり代理会議に出席した。日琉各政府代理は、施政権の円滑な移行を準備するに当り、米国のこの提案は準備委員会の作業を促進するであろうということ意見一致し、本提案を適当な小委員会において詳細に検討するとの意図を明らかにした。施政権移転小委員会は、代理会議の指示の下に、確立された手続に従つてその作業を開始した。準備委員会が、代理会議がこれまでに執つた措置を承認するよう、また、最終的には日米協議委員会に提出するため、「指針と原則」で求められている「実施計画」の準備を進めることを代理会議に指示するよう要請する。
- 4 7月1日の代表会議においては、さらに代理会議は「地位協定の沖縄適用に関連する布令・布告の検討」に関する文書を提出した。準備委員会は、地位協定の沖縄への円滑な適用のため必要な措置を講ずることを助長するため、もしありとするならば、復帰以前に布令・布告のどの部分の修正を考慮すべきかを決定するために、点検を行うという提案を承認した。高等弁務官法令を検討し、地位協定条項に関連する部分を明らかにするため特別の作業グループが地位協定小委員会のもとに設けられた。

首 題： 準備委員会に対する代理会議の報告

本グループは地位協定小委員会に対し、調査結果を報告することとなつている。

- 5 産業・経済小委員会は、代理会議の指示に従い経済に関する項目のリストを検討し、その疑点を明らかにする作業を行つた。代理会議は、同小委員会の作業結果を検討し、なお、今後更に検討して適切な措置を加えることが妥当であると合意した項目を同小委員会に割当てる予定である。
- 6 三政府は、琉球政府が準備委員会日本政府代表事務所を經由し、琉球政府に対する外資申請書の写しを日本政府へ送付することに合意した。同申請書に関し日本政府が加えることのあるべきコメントは、合意された適当な経路を通じて琉球政府に伝達されることとなる。
- 7 代理会議は準備委員会に対し、本会議の後引続き、代理による共同記者会見を行うことを承認するよう要請する。
- 8 委員会の活動の経過を随時報告するよう求めている協議委員会の要請に応ずるため、代理会議は、「協議委員会に対する準備委員会の報告」との表題の報告書の写に、委員会が8月5日の会議で採択した決定事項を付して、適当な経路を通じ、協議委員会に送付するよう勧告する。

5 August 1970

REPORT TO THE PREPARATORY COMMISSION FROM THE ALTERNATES

1. The Alternates wish to announce that Miss Mitsuyo Higa has been hired by the GRI to work in the Joint Secretariat. She has a master's degree in journalism from the University of Iowa. This academic accomplishment plus her bilingual ability make her a great asset to the Commission.
2. To facilitate the work of the Commission at the subcommittee level, the Alternates have agreed that all future items must be introduced at their level before they go to the subcommittees, and that the latter as a consequence will only study those items approved for their consideration. Among other advantages will be a saving of time when questions of jurisdiction are involved, and the greater certainty with which the subcommittees will now be able to proceed with their work.
3. At the 1 July 1970 Principals' meeting, the Alternates reported that the U S side was working on a plan for a more comprehensive approach to the transfer of administrative rights. The Commission approved the Alternates' proposal to study the plan upon its receipt and to make assignments to appropriate subcommittees. This comprehensive plan, which was officially accepted by the Alternates on 14 July, is entitled "Proposal to Facilitate the Transfer at Reversion of Civil Administrative Rights." A copy is at TAB A. The Civil Administrator attended two Alternates' meetings to explain the plan and to answer questions on it. The GOJ and GRI Alternates agree that the USG proposal will facilitate the work of the Commission to prepare for a smooth transfer of administrative rights; they have also indicated their willingness to study the proposal at length in the appropriate

subcommittees. At the direction of the Alternates, the Administrative Rights Subcommittee has begun to work on the plan in keeping with established procedures. The Commission is invited to approve the action taken and to direct the Alternates to move forward to the preparation of the implementation schedules called for in the "Principles and Guidelines" for eventual submission to the Consultative Committee.

4. Also at the 1 July 1970 Principals' meeting, the Alternates submitted a paper on "Review of Proclamations and Ordinances in Relation to Application of SOFA to Okinawa." The Commission approved the proposed review to determine which parts of the proclamations and ordinances, if any, should be considered for possible modification before reversion, in the interest of helping to provide for a smooth application of the SOFA to Okinawa. An ad hoc panel has been appointed under the SOFA Subcommittee to study HICOM legislation and single out those parts related to SOFA articles. The panel will subsequently report its findings to the SOFA Subcommittee.

5. At the direction of the Alternates, the Subcommittee for Industrial and Economic Affairs has reviewed and clarified its list of economic items. The Alternates will now review the work of this Subcommittee and will assign to it those items agreed upon as warranting further study and appropriate action.

6. The three Governments have agreed that the GRI will undertake to transmit, through the GOJ Element of the Commission to the GOJ, copies of foreign investment applications to the GRI. Such comments as the GOJ may wish to make on them will be forwarded to the GRI through the proper channels agreed upon.

A''

7. The Alternates invite the Commission to approve the holding of a press conference by the Alternates immediately following this meeting.
8. To respond to the request of the Consultative Committee to be kept informed of the progress of the Commission from time to time, the Alternates recommend that a copy of this report, under the title of "Report to the Consultative Committee from the Preparatory Commission," be forwarded through proper channels to ConCom together with an indication of the action taken on it by the Commission at the 5 August meeting.



別表 A

返還時における民政の諸権限の移行を  
促進するための提案

昭和45年7月14日

- 1 米国は、米国の民政の諸機能の民政府から琉球政府及び日本政府への円滑な移行のため下記の指針を予定スケジュールとともに提案する。諸々の機能は、広義な用語で示されており、各機能の琉球政府及び日本政府に対する譲渡の条件についての詳細な討議が必要とされるであろう。諸機能は、譲渡の行なわれる時期的段階にしたがって分類してある。(時期的段階についての説明下記のとおり)第1段階の項目を最初に取り上げ、それらの諸機能の譲渡についての問題解決の進展に応じて第2、第3の段階及び「残存機能」の順序で取扱われるであろう。
- 2 東京の外交経路を通じて扱われている民政移行の問題は提案されたスケジュールには含まれていない。これらの問題についての準備委員会の研究や他のアクションは、外交経路の討議の結果を待たなければならぬ。
- 3 準備委員会の原則と指針は、復帰についての準備に当り検討すべき重要分野として次の四項目をあげている。
  - (1) 沖縄住民の意見と希望を十分考慮して住民の福祉及び利益の向上を図り、また、社会、経済、産業の各分野において秩序と安定性のある移行を確保すること。
  - (2) 返還の時までは、沖縄における米国の施政権がそのまま保持されること。

- (3) 返還後の施政権行使の準備のために日本政府が行なうべき多岐にわたる努力が、関係当局の協力を通じて、迅速、かつ、効果的に行なわれること。
- (4) 日米安保条約及びこれに関連する諸取決めを復帰にあたって変更なしに沖縄に適用するための準備が行なわれる間、日本を含む極東の安全の面での沖縄における米軍の有効性が維持されること。
- 4 琉球列島における施政の最終的権限と責任は、返還までひきつゞき米国に留保されるが、施政権の円滑な移行のため、米国政府は、若干の民政府の機能を返還の日以前に琉球政府に委譲し、これらの機能を実施するに当り琉球政府を援助するため琉球政府の業務に日本政府職員参加を増やすことを提案する。日本政府の職員参加が行われる条件や諸機能が琉球政府に委譲される条件は、準備委員会に於て、項目ごとに交渉されることにならう。基本的には、米国の提案は、米国政府が日本政府の同意をえて、これらの選別された機能の遂行から、順次離脱して行くべきであるということである。米国はその最終的な権限と責任に鑑み、實際上起りうるとは考えられないが、如何なる機能の遂行にも介入する権利を留保する。
- 5 施政的機能からの離脱は下記の段階にしたがって達成されるであろう。
  - (1) 第1段階——現在から返還協定の調印迄(計画作成の都合上1971年春とする。)

(ロ) 第2段階——調印から、必要な国会の承認の達成迄(計画作成の都合上1971年後半とする。)

(ハ) 第3段階——立法府の承認から返還の日迄(計画作成の都合上1972年7月1日)

(ニ) 残存機能——返還の日

(ホ) 返還の日以後の過渡期間

#### 6 譲渡スケジュール

米国は、下記の譲渡のためのスケジュールについての考え方を引続き改善し、後日そのスケジュールの修正を提案することもありうる。米国政府は、特に米国政府又はその下部機構が財政援助を行つている、若しくは行つてきたすべての計画、実施計画および事業について概括的な検討を行う権利を留保する。

#### 第一段階

米国政府は、日本政府が米国政府に受け入れられうる限度と方法により、これらの機能を遂行することを条件として、下記(イ)(ロ)の機能を遂行することを停止することを提案する。

(イ) 琉球に対する日本政府の援助計画の管理に対する監督

この機能は、米国政府と日本政府の間に合意される条件により出来る限り早く日本政府に譲渡する。

(ロ) 特定の琉球政府部局の活動についての助言と援助の機能

(a) 下記の琉球政府の部局に対する助言と援助の付与

農林局、建設局(米国政府資金による事業を除く)、文教局、法務局、主税局(非琉球人及び非琉球人企業に対する課税を除く)、総務局、企画局(米政府援助資金の管理を除く)、通産局、厚生局。

(b) 琉球の金融関係機関、保険会社、銀行及び商社に対する技術的な助言と援助。

(c) 琉政の一般及び特別会計予算の編成についての助言と技術的援助

(d) 資金運用部資金の管理についての琉球政府に対する助言の付与

(e) 経済統計の収集、分析、公表、及び予測についての琉球政府への助言の付与

(f) 刑務所、少年院、消防署に対する助言と援助の付与

(g) 労働計画の整備と労働組合の育成についての助言と援助の付与

(h) 米国の所有に属さない航路標識の運営及び維持についての助言と援助の付与

(ハ) 米国文化センターの若干のものの運営は、米国政府と各関係市町村との交渉の結果それぞれの条件によりそれぞれの都市によつて間もなく引継がれるであろう。

#### 第二段階

米国政府は日本政府との合意の下に、下記の機能を、琉球政府に委譲することを提案する。これらの機能にはその性質上、県に属すると

いうよりはむしろ国に属するものも含まれるので、米国政府は日本政府が適当な援助を琉球政府に与えることを要請する。

- (イ) 基地外軍用道路網の維持
- (ロ) 国県有地の管理
- (ハ) 1972米国会計年度後の現物援助の供与

### 第三段階

米国政府は日本政府との合意の下に下記の機能を琉球政府に委譲することを提案する。

これらの機能には、その性質上県に属するというよりはむしろ国に属するものも含まれるので、米国政府は日本政府が必要な技術的援助を琉球政府に与えることを要請する。

- (イ) 日本国民の琉球への永住と戸籍の整備関係行政
- (ロ) 検疫、関税及び国際麻薬規制の管理
- (ハ) 米国の機関による使用のための土地の取得

第三段階においては、日本政府が諸種の国際問題（郵政、保健など）につき沖縄のために、諸国際機関と調整を行う機能を引継ぐことを提案する。

### 残存機能

上記以外の民政機能の移行準備も返還日前に行なう必要がある（註）。

返還の日に移転さるべき機能は、下記のものを含む。

- (イ) 民政府諸公社の所有権と管理（移管の条件などは外交レベルで定められるが移管に当つての現地における実施上の詳細は決定する

必要がある。）

- (a) 琉球電力公社
- (b) 琉球水道公社
- (c) 琉球開発金融公社

- (ロ) 下記の琉球政府の部局に対する助言と援助の付与  
企画局（米国援助資金の管理に関し）、建設局（米国政府援助による事業に関し）、主税局（非琉球人と非琉球人企業の課税に関し）

- (ハ) 公安管理と琉球政府警察局に対する助言の付与
- (ニ) 入国管理（琉球訪問希望者のための申請許可を含む）
- (ホ) 日本郵政制度への移行
- (ヘ) 琉球船舶を日本船舶として登録すること。

（琉球三角旗の廃止）および日本のラジオコールサインの使用

- (註) 返還後は沖縄に於ける日本法の完全適用以前に過渡的期間がおかれるかもしれない。

## Proposal to Facilitate the Transfer at Reversion of Civil Administrative Rights

1. The U.S. proposes the following guidelines for a smooth shift of U.S. civil administrative functions from USCAR to the GRI and to the GOJ, together with a proposed schedule. The functions are shown in broad terms, and detailed discussion of the conditions of relinquishment of each function to the GRI and GOJ will be required. The functions have been classified according to the time phase during which they would be relinquished (a description of the time phase is provided below). It is suggested that the items in Phase 1 be considered first and, following the development of a solution for their relinquishment, the items in Phases 2, 3 and "Remaining Functions" be dealt with in that order.

2. Civil transfer matters being handled through diplomatic channels in Tokyo have not been included in the proposed schedule. Any PrepCom study or other action on those matters must await the outcome of the discussions in diplomatic channels.

3. The PrepCom Principles and Guidelines specified four prime considerations involved in the preparations for reversion:

- a. The welfare and interests of the inhabitants of Okinawa are to be promoted with full consideration to their views and aspirations; and stable transition in the social, economic and commercial fields is to be assured.
- b. The administrative rights of the United States in Okinawa will remain intact and unimpaired until the time of reversion.
- c. The complex efforts required of the Government of Japan in order to prepare for the assumption of administrative rights after reversion

will be made with speed and effectiveness through the cooperation of the authorities concerned.

d. While carrying out preparations to apply the Treaty of Mutual Cooperation and Security and related arrangements without modification to Okinawa upon reversion, the effectiveness of the United States forces in Okinawa in terms of the security of the Far East including Japan is to be maintained.

4. Although ultimate authority and responsibility for administration within the Ryukyus must continue to rest with the U.S. until Reversion, in the interest of a smooth passage of administrative rights the USG proposes that certain USCAR functions be delegated to the GRI prior to R-Day and that the participation of GOJ officials in the work of the GRI be increased, to assist the GRI in carrying out the additional functions. The conditions under which GOJ officials' participation would occur, and under which the functions would be delegated to the GRI, would be negotiated on an item-by-item basis in the Preparatory Commission. Basically, the U.S. proposal is that the USG should, by agreement with the GOJ, progressively disengage itself from the performance of these selected functions. Reflecting its ultimate authority and responsibility, the U.S. would retain the right to intervene in the discharge of any function, though exercise of this right would not be anticipated.

5. The disengagement from administrative functions would be accomplished according to the following phases:

- a. Phase 1 - From the present until a U.S.-Japan reversion agreement has been signed (for planning purposes, the spring of 1971).

b. Phase 2 - From signature of a reversion agreement until achievement of necessary Congressional and Diet support (for planning purposes, late 1971).

c. Phase 3 - From legislative approval until Reversion Day (for planning purposes, July 1, 1972).

d. "Remaining Functions" - Reversion Day.

e. Post reversion transition period following Reversion Day.

#### 6. Disengagement Schedule

The U.S. will continue to refine its thinking concerning the following disengagement schedule and may at a later date wish to propose amendments to the schedule. The USG specifically retains the right to conduct comprehensive reviews of all plans, programs, and projects in which the USG or its instrumentalities is making or has made a financial contribution.

##### Phase 1

The USG proposes to cease performing the functions in subparagraphs a and b below, provided that the GOJ will undertake to carry out these functions to the extent and in a manner deemed acceptable to the USG.

a. Supervision over administration of the GOJ aid program to the Ryukyus. This function would be relinquished to the GOJ as soon as possible under conditions to be agreed between the USG and the GOJ.

b. Advisory and Assistance Functions on Specified GRI Department Activities.

(1) Provision of advice and assistance to the following GRI Departments:

Agriculture and Forestry, Construction (except for those projects financed by the USG), Education, Legal Affairs<sup>(C,3)</sup>, Taxation and Revenue (except for taxation of non-Ryukyuan persons and firms), General Affairs, Planning (except for administration of U.S. aid funds), Trade and Industry and Welfare.

(2) Provision of legal and technical advice and assistance to Ryukyuan financial institutions, insurance companies, banks and business enterprises. W179

(3) Provision of advice and technical assistance on the formulation of the GRI General Account and Special Account budgets.

(4) Provision of advice to GRI on management of the Trust Fund Bureau Fund.

(5) Provision of advice to GRI on collection, analysis and reporting of economic statistics and forecasts.

(6) Provision of advice and assistance to prisons, reformatories and fire departments.

(7) Provision of advice and assistance in developing labor programs and structuring labor unions.

(8) Provision of advice and assistance on operation and maintenance of non-U.S. owned maritime navigational aids.

It is anticipated that operation of certain of the US Cultural Centers will shortly be taken over by their municipalities under conditions to be negotiated by the USG with each municipality.

### Phase 2

The USG proposes that the following functions be delegated, by agreement with the GOJ, to the GRI. Since these functions are in part national rather than prefectural in nature, the USG would require undertaking by the GOJ to provide appropriate assistance to the GRI.

- a. Maintenance of the off-post military road net.
- b. Administration of former Japanese State and Prefectural Lands.
- c. Provision after USFY 1972 of aid-in-kind assistance.

### Phase 3

The USG proposes that the following functions be delegated, by agreement with the GOJ, to the GRI. Since these functions are in part national rather than prefectural in nature, the USG would require undertaking by the GOJ to provide needed technical assistance to the GRI.

- a. Administration of controls over the permanent immigration of Japanese nationals into the Ryukyus and the establishment of family registers.
- b. Administration of quarantine, customs and international narcotics control.
- c. Acquisition of land for use by U.S. agencies.

It is proposed that during Phase 3 the GOJ take over the functions of coordinating on behalf of Okinawa with international organizations on various international matters (posts, health, etc.).

### Remaining Functions

Preparations for the transfer of civil administrative functions not

cited above should also be made in advance of Reversion Day.\* Such remaining functions, to be transferred on Reversion Day, would include:

a. Ownership and control of the USCAR corporations (though terms and conditions of transfer will be established at the diplomatic level, many local implementing details of transfer need to be determined):

- (1) Ryukyu Electric Power Corporation
- (2) Ryukyu Domestic Water Corporation
- (3) Ryukyu Development Loan Corporation

b. Provision of advice and assistance to the following GRI Departments: Planning (for administration of U.S. aid funds), Construction (for projects financed by the USG), Taxation and Revenue (for taxation of non-Ryukyuan persons and firms), and Trade and Industry.

c. Administration of public safety and provision of advice to the GRI Police Department.

d. Administration of immigration controls, including approval of applications for persons desiring to visit the Ryukyus.

e. Changeover to Japanese postal system.

f. Registration of Ryukyuan vessels as Japanese (with abolition of Ryukyuan pennant) and use of Japanese radio call signs.

\* After reversion there may be a transitional period prior to full application of Japanese law in Okinawa.

準 備 委 員 会

那覇市天妃町1の2

(電話 8-6505.)  
9-79182)

昭和45年8月5日

新聞発表

- 1 復帰準備委員会は、8月5日那覇の同委員会庁舎において日本国政府代表高瀬侍郎大使、アメリカ合衆国政府代表ジェームス・B・ランバート高等弁務官及び顧問たる屋良朝苗琉球政府主席の出席のもとに第五回会議を行つた。
- 2 委員会は、代理会議より提出された進行状況に関する報告を承認した。同報告は、各政府の代表代理およびその要員が、返還時における民政の諸権限の移行を促進するための米国の包括的提案を検討中である旨明らかにしている。準備委員会の日本国政府代表および顧問たる琉球政府行政主席は、本提案が、施政権の円滑な移行のための準備を促進するものであるという点で意見が一致している。
- 3 復帰準備委員会における審議にもとずき、米政府は日本国政府の同意を得て、現在遂行している諸々の行政も、能から下記に従い段階的に離脱していくことになる。
  - 第1段階 現在から返還協定の調印まで
  - 第2段階 返還協定調印以降必要な米国会及び日本国会の支持をえられるまで
  - 第3段階 上記の支持をえた日から復帰の日まで

4 代理会議は、また準備委員会に対し、地位協定適用現地準備小委員会による作業の進捗状況について報告を行つた。

今まで講ぜられた措置のうちには、日米地位協定の条項に関連する米国の布令・布告を検討するための作業グループの設置が挙げられる。この目的は、返還時に地位協定を沖縄へ適用するための準備としてどのような現地立法や他の方策が必要になつてくるかを確定することにある。

5 次回の準備委員会は9月2日(水曜日)に行われる予定である。

E

THE PREPARATORY COMMISSION  
1-2 Tenpi-cho  
Naha, Okinawa

Tel: (8) 6505  
(9) 79182

5 August 1970

PRESS STATEMENT

The Preparatory Commission held its fifth meeting on 5 August. In attendance at the Commission's offices in Naha were the United States Representative, High Commissioner James B. Lampert; the Representative of the Government of Japan, Ambassador Jiro Takase; and the Adviser to the Commission, Mr. Chobyō Yara, Chief Executive of the Government of the Ryukyu Islands.

The Commission members approved a progress report from their Alternates. According to this report, the Alternates and their staffs are studying a comprehensive United States' proposal entitled "Proposal to Facilitate the Transfer at Reversion of Civil Administrative Rights." The Commission Representatives for the Governments of Japan and of the Ryukyu Islands agree that this proposal will facilitate preparations for a smooth transfer of administrative rights.

Based on deliberations by Representatives of the three governments in the Commission, the United States Government would, with the agreement of the Government of Japan, progressively disengage itself from various administrative functions it now performs according to the following phases:

17

E'

FREPCOM

5 August 1970

Phase I - From the present until a United States-Japan reversion agreement has been signed.

Phase II - From signature of a reversion agreement until achievement of necessary U S Congressional and Japanese Diet support.

Phase III - From the time of legislative approval until the day of reversion.

The Alternates also informed the Commission of the progress made by the Subcommittee on "Local Preparations to Facilitate Application to Okinawa of SOFA." Among other steps taken, an ad hoc panel has been formed to study U S ordinances and proclamations that are related to articles in the U S - Japan Status of Forces Agreement. The objective is to determine what local legislative or other actions might be required to prepare for the application of the SOFA to Okinawa at the time of reversion.

The next meeting of the Commission will be held on Wednesday, 2 September 1970.



参 考 配 布

沖繩復帰準備委員会発表

(1970年8月5日沖繩、那覇において)

1. 復帰準備委員会は8月5日、那覇の同委員会庁舎において日本国政府代表高瀬待郎大使、アメリカ合衆国政府代表ジェームス B. ランパート高等弁務官及び顧問たる屋良朝苗琉球政府主席の出席のもとに第5回会議を行なった。
2. 委員会は、代理会議より提出された進行状況に関する報告を承認した。同報告は各政府の代表代理及びその要員が返還時における民政の諸権限の移行を促進するための米国の包括的提案を検討中である旨明らかにしている。準備委員会の日本国政府代表及び顧問たる(琉球)政府行政主席は、本提案が施政権の円滑な移行のための準備を促進するものであるという点で意見が一致している。
3. 復帰準備委員会における審議に基づき、米

国政府は日本国政府の同意を得て、現在遂行している諸々の行政機能から下記に従い段階的に離脱していくことになる。

第1段階 現在から返還協定の調印まで

第2段階 返還協定調印以降必要な米国議会及び日本国会の支持の得られるまで

第3段階 上記の支持を得た日から復帰の日まで

4. 代理会議はまた、準備委員会に対し、地位協定適用現地準備小委員会による作業の進捗状況について報告を行なった。

今まで講ぜられた措置のうちには日米地位協定の条項に関連する米国の布令布告を検討するための作業グループの設置が挙げられる。この目的は返還時に地位協定を沖繩へ適用するための準備としてどのような現地立法や他の方策が必要になってくるかを確定することにある。

5. 次回の準備委員会は9月2日(水曜日)に行なわれる予定である。

ソカ	万大
モヒ	博阪
大政事務次長	典房
臣官官審審長長	長
備録入専計	
備書文会管給	
参調析企	
参領旅移	
参地中東	
長北東西	
参北北保	
中南審政	
参一	
参西東洋	
長西東	
参審近ア	
次総経国万	
参貿統	
参政技二	
国一理	
参条協規	
参政総科	
参社専	
参道内外	
長情長文長	
一	

注意

1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写

47

総番号(TA) 38426 主管  
 70年 8月 5日 19時55分 沖 縄 発 米北1  
 70年 8月 6日 01時23分 本 省 着

外務大臣殿 高瀬 大使 臨時代理大使 総領事 代理

委員会直後の代理レベル共同記者会見

第254号 平 至急

往電第252号に関し

第5回準備委員会後の代理レベルによる共同記者会見の概要次の通りの趣。

1. 特にはい席のフェアリー民政官より。米提案の内容についてそのBACKGROUNDとして基本的に「米国は返かん日まで施政の権限と責任を留保するとの原則を強調しつつ。返かん日の施政権の円かつな移行を計るため復帰前に日本政府の同意を得て、選定された民政の機能をちく次GRIまたはGOJに移譲する趣旨であると述べ。更にこのコンセプトないレゾリューションについて合意が得られれば個々のアイテムはこれからつめて行く問題であるとの立場を明らかにした。

2. 主なる質疑応答振り次の通り。

Q. 第1段階で移譲される機能はいくつ位か。具体的に例示して欲しい。

A. テンタティブに自分(フェアリー)の頭にあるのは大

注意

1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写

体/打位の項目である。例えば日政援助についての監とく。りゆうきゆう人企業に対する技術援助。経済統計の収集。分せき及び予測についての助言。けい務所。少年院。消防署に対する助言と援助。

Q. 機能の移譲はGRI側よりも要請し得るや

A. 然り。米国はGOJまたはGRIからの申し出に応ずることもあり得る。

Q. 民政官は邦政事業。出入国管理。船舶とうろく等の機能は返かん日まで米国が保持すると発言した<sup>ク</sup>その理由は。

A. 何れも実質的にはりゆうきゆう人によつて運営されており。その上に立つて米国が助言と援助を行なっている次第であるが。米国としては現存するSYSTEMを返かん日<sup>ノ</sup>日まで継続して行きたいということである。

Q. 三公社の移管は第何段階で行なわれるか。

A. 本措置については東京における日米外交レベルにおける交渉事項となつているので合意がある時点までは何とも申し上げられぬ。合意の出来方により現地に採り上げられるようになるかも知れない。

Q. 機能の移行に当つての日本政府職員<sup>ノ</sup>のGRI行政への参加の方法如何。

A. 移行される機能によつていろいろな形態が考えられる

注意

1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写

と思うが、移行の過程においてアイテム毎に決定されるものとする。

Q. 第2、第3段階で移譲される機能とは何か。例示して欲しい。

A. 時期的にこれから後の問題であり、これらの段階における機能については予算措置、GRIの行政能力等をかん察して決める問題で未だ具体的には固まっていない。

Q. 裁判権などは如何。

A. 復帰まで移譲は多分あり得ないであろう。

(了)

- 3 -

秘密標記 (赤色)

アメリカ局長

参事官

秋田  
有現

第 114 号

昭和 45 年 8 月 11 日

外務大臣 殿

在準備委代表事務所  
高瀬 代



(件名)

共同記者会見記録送付

引用公・電信  
日付・番号

往電第 254 号

8月5日第5回準備委員会会議終了後行われた

共同記者会見記録(英文)1部別添の

とお送りす。押査収めたい。

付属添付  付属空便(行)  付属空便(DP)  付属船便(貨)  付属船便(郵)

本信送付先:

本信写送付先:

配付先:

要処理
首席事務官
方
渉外調査
業
空
科学協力
連絡調整
調査
カナダ
局業務



GA-3-1

1936

在外公館

字しを打し事子、大々、沙屋へ送付せよと云ふこと、(100)ナリ

THE PREPARATORY COMMISSION  
1-2 Tenpi Cho  
Naha, Okinawa

5 AUGUST 1970

Tele: (8) 6505  
(9) 79182

---

TRANSCRIPT OF NEWS CONFERENCE HELD BY THE PREPARATORY COMMISSION,  
IN NAHA, OKINAWA  
5 AUGUST 1970

Participants

MINISTER EDDIE W. SCHODT, ALTERNATE, UNITED STATES GOVERNMENT

MINISTER ICHIRO YOSHIOKA, ALTERNATE, GOVERNMENT OF JAPAN

MR. HIROSHI SENAGA, ALTERNATE, GOVERNMENT OF THE RYUKYU ISLANDS

MR. ROBERT A. FEAREY, CIVIL ADMINISTRATOR, USCAR

SCHODT: On behalf of my colleagues I would like to appologize for no power and therefore no air conditioners. I would like to express on behalf of the Alternates that we will proceed on the basis of translation which, of course, means more time in order to accomodate your questions. We ask for your generosity. Please bear with the translation from Japanese into English and vice versa. In anticipation of the press conference the Alternates felt there would be great interest in particular in the part of the press statement which deals with what is called the proposal on the transfer of administrative rights. Therefore, we thought it would be helpful for you to understand more in detail about this proposal. We have invited Civil Administrator Fearey to participate in our press conference today. Civil Administrator Fearey will make a few explanatory remarks to facilitate your understanding of what is meant by the relinquishment of functions. When he has finished then we would like to enter into the regular questions and answers. When you ask a question, we would like you to direct it specifically to one of us. Before inviting the Civil Administrator to begin, I am just going to mention that the press is a working press elsewhere as well as in Okinawa. To demonstrate that we have a working Preparatory Commission at the Alternates' level, we are going to take off our coats.

FEAREY: Let me say that I'm very happy to be here. My purpose in being here is, as Minister Schodt has indicated, to try to clarify for you the meaning of the U S proposal, which is mentioned in the press release, so you can clarify it for your listening and reading public. There is a requirement for a certain amount of precision in this explanation, so I have prepared for myself the notes I have here which I will be using to be as precise and clear as I can.

You will recall that the March 3 exchange of notes establishing the Preparatory Commission spoke of measures to assure a smooth transfer of administrative rights to the Japanese Government. The U S Government has taken the initiative here in the Commission to develop a concept for such a smooth transfer. We are exercising the administrative rights here in Okinawa, and it seemed appropriate that we take the lead. For the transfer of administrative rights that will be accomplished most easily for all concerned, Okinawa, the U S, and Japan, it appears to us that the transfer should be progressive to the extent possible. We should try to avoid a sharp and abrupt transition on reversion day, so a little while ago we presented the results of our thinking on this problem to the Japanese and GRI members of the Preparatory Commission. I believe that the general approach we outlined is subscribed to by them.

What is this approach which we have outlined? I will attempt to introduce it to you. A starting point is the fact that ultimate authority and responsibility for administration here must continue to rest with the U S Government until reversion. This was confirmed in the April 21 Preparatory Commission Guidelines and Principles which mentioned that the administrative rights of the U S in Okinawa will remain intact and unimpaired until the time of reversion. The problem is, how, consistent with this, to facilitate a smooth passage of administrative rights to Japan, which after reversion will of course include Okinawa as the 47th prefecture, I believe it will be the 47th.

The basic approach we adopted in our proposal is for the U S to delegate certain USCAR functions to the Ryukyuan Government before reversion day. We have, of course, been delegating functions to the Ryukyuan Government for some years under our autonomy program. The new element of this approach is

that delegation of these particular functions would be by agreement with the Japanese Government in each instance. Also, the participation of the Japanese Government officials in the work of the GRI would be increased to assist the GRI to carry out the additional functions. The conditions under which the Japanese Government officials' participation would occur, and under which the functions would be delegated to the Ryukyuan Government, would be negotiated on an item-by-item basis in the Preparatory Commission.

In addition to this technique just described, involving delegation of USCAR functions to the Ryukyuan Government, there are certain USCAR functions which could be relinquished directly to the Japanese Government. An example of this would be supervision of administration of the Japanese aid program for the Ryukyus. This supervision, which is now exercised by the USCAR staff, could be transferred to the Japanese Government. Another example would be relinquishment to the Japanese Government by USCAR of certain functions of advice and assistance to the Ryukyu Government, functions which USCAR now performs. For example, USCAR continues to provide certain advice and assistance to the GRI in connection with local prisons, reformatories, and fire departments. We hope the Japanese Government will be prepared to take over from us this advice and assistance program as soon as it can.

Basically, therefore, as the press statement given out today indicates, the U S proposal is that the U S should, by agreement with the Japanese Government, progressively disengage itself from the performance of selected functions. Reflecting continued U S ultimate authority and responsibility, the U S Government would retain the right to intervene in the discharge of any function, but the exercise of this ultimate right would not be anticipated. We are not expecting that this will occur. So I think now you probably get the broad picture of what we are attempting to do to relinquish these functions which USCAR has been performing, the direct functions as well as the advice and assistance functions. The object is to have the transmission to the Japanese administration of these be like a low hill rather than a high mountain on reversion day. We would like to avoid an abrupt R-day. We would like to make a smooth transition.

However, the present U S Government thinking is that we would retain a

number of functions right up until the time of reversion. These functions, particularly, are directly related to the ultimate administrative control of the area, for example, the postal system and the maintenance of navigational aids. We would retain the Ryukyuan postal system here. We will continue to give minimal advice and assistance to the GRI Postal Agency. Another example is the administration and supervision of immigration controls. We are anticipating the continuation of our supervisory role. Another example would be the registration of Ryukyuan vessels. We want to relinquish the exercise of our supervisory role over ships at reversion.

I appreciate your patience and am glad to participate in the question and answer session.

SCHODT: Before we enter into questions and answers, I would like to introduce Minister Yoshioka, who is seated on my left. This is the first press conference for Minister Yoshioka as the GOJ Alternate Representative since his arrival. Mr. Senaga and I are somewhat old hats. Now we invite your questions. Do you have any?

REPORTER (Interpreted): I would like to address this to Mr. Fearey. My question is how many functions are there in Phase I? Can you list them?

FEAREY: Well, I could not list them. Actually I haven't counted the number of items we have tentatively in mind. Maybe there are a dozen or so. This will include a number of advice and assistance functions, that is important to understand, instead of direct transfers.

REPORTER (Interpreted): I would like to question Mr. Fearey. My first question is you mentioned that there are about 12 functions in Phase I. Can you give us examples in concrete form of what one of these twelve would be? The second question is in this transfer you mentioned, of relinquishment of functions, is it something that the U S side is doing unilaterally? Or is it possible that the GRI can request the relinquishment of functions? Is it a one-sided affair or does the GRI also have room to request?

FEAREY: Let me try to answer the first question. I gave earlier two examples of functions in Phase I. First you recall the function of supervision of administration of the Japanese Aid program to the Ryukyuan Government. We have in USCAR duties and responsibilities that are fairly size-

able ones. Before, one of this number of supervisory functions was the aid program of the Japanese. There is no further need for us to do this. The Japanese Government can supervise its own program. There is no longer need for the U S to do this. In the field of advice and assistance functions, I mentioned prisons, reformatories, and fire departments. Another example would be technical advice and assistance to Ryukyuan enterprises. Another example would be advice and assistance we have given on the market and that sort of thing. The GRI Trade and Industry Department will be able to carry on these functions. Another example would be advice and assistance on collection, analysis, and reporting of economic statistics and on forecasting. The GRI now has this capacity. To the extent possible, we need advice and assistance by the Japanese Government. The GRI is now very well qualified. Another would be advice and assistance on non-U S-owned maritime navigation aids. In the past, the GRI carried out the actual operations. These are samples of the examples. The second question has to do with whether there would be any obstacle to the GRI proposing functions for relinquishment. My answer is there are no obstacles. We believe the concept and philosophy of our proposal is sound but we will supervise these particular functions I have listed. We have not by any means finalized the proposal. We are surely anticipating that the Japanese Government will be proposing other functions at the Preparatory Commission.

SCHODT: I would like to invite the Japanese Government and GRI Alternates, Minister Yoshioka and Mr. Senaga, to comment, particularly on the second part of the question. Is there anything you wish to comment on? The second question implies that, since the proposal is by the U S, therefore the other members of the Preparatory Commission would not play significant roles. I would like them to make comments.

YOSHIOKA (Interpreted): I feel this will be done by agreement with the GOJ. We feel that at the discussions, in this case at PrepCom, there will be further study of these matters that may be proposed by us or again be proposed by the US side. As Civil Administrator Fearey mentioned, we consider the US proposal is the first step regarding USCAR functions. There may be further steps that may be taken. Again, as Mr. Fearey mentioned, in order to carry out the smooth transfer of administrative rights in a progressive manner

many things are involved. We believe these items should be studied but maybe the budget and the capacity of administration of the GRI side to exercise the particular function, how and in what form the function to be transferred would be exercised by the other governments, and the like, all these phases should be studied. But this is a matter we have understood, and we are going to study this here, and the GOJ is going along with this proposal.

SENAGA (Interpreted): We'll be discussing these functions and other functions in our meetings. This is guidance and advice. We will get into these maybe in the course of discussion as to which functions of assistance and advice are proposed to be transferred.

SCHODT: Any more questions?

REPORTER (Interpreted): I have three questions which I would like the Civil Administrator to answer. In answer to the first question you gave examples of functions to be retained. One of them which the U S would retain is postal affairs, another you mentioned that the U S would also retain is immigration affairs, and finally you mentioned that registration of Ryukyuan vessels would also be retained by the U S. Can you give more substantial reasons as to why the U S wants to retain the authority and responsibility for these functions?

FEAREY: I think, as I mentioned, I want to emphasize again that we in the US Civil Administration don't run the postal system in the Ryukyus. The GRI does it. We would retain our advice and assistance functions. I regard that the basic point which is agreed upon is that we envisage that the advice will be given by the GOJ at R-day but we will retain advisory and assistance function over the Ryukyuan postal system until reversion. Similar assistance and advisory functions can be retained by the U S for immigration. Regarding the GRI immigration office down at the airport, we have the role of supervision and guidance for approval of changes in the procedures and things of that sort. The GRI is doing the actual work. Again regarding registration of Ryukyuan vessels, this is a matter simply to be carried out by the Ryukyuan Government, subject to overall USCAR authority. What we are talking about here is retaining of assistance in a strictly supervisory role. Those three matters I cited are peculiar examples of ultimate authority and control.

REPORTER (Interpreted): The second question is when we talk about transfer, there has been much discussion about the transfer of public corporations such as the REPC, RDWC, and RDLC. In what phase of the U S proposal will these corporations be transferred?

FEAREY: This matter of transfer of the so-called public corporations is one which has been handled by the two governments, the U S and Japanese Governments in Tokyo. I prefer not to get into this here. I would anticipate that, after agreement is reached on this area in Tokyo, there will be local implementational arrangements which will be involved here. However, I cannot say anything until this is decided in Tokyo.

REPORTER (Interpreted): The third question I have is that you mentioned about the GOJ officials' participation in the GRI in this matter of transfer. Can you give us illustrations of the manner or form in which the GOJ officials will participate?

FEAREY: I think this question should be more appropriately addressed to Minister Yoshioka.

YOSHIOKA (Interpreted): It can be considered to take various forms. This depends on whether the function is prefectural or national. It would depend on what type of function is involved. It would also involve the economic situation, the question of administration, and the format by which the GOJ public service personnel would be dispatched to the GRI. In some cases, we may dispatch a study team and obtain its report. In another, we may send the equipment necessary for research and join with the GRI in the study. It would depend on the particular type of function. I would say that these matters will be thoroughly ironed out at the discussion table between the three governments and put into concrete form. As such, I cannot say at this time, how, when, and in what form the GOJ officials would be participating in the additional functions to be transferred to the GRI for the smooth passage of administrative rights. There are various organizations and specific questions. But these questions haven't been decided yet. Also there are problems of numbers, levels of personnel, etc.

SCHODT: I would like to say, in order to enable the press to meet its deadline, we will accept two more questions, and each question should have only

one part.

REPORTER (Interpreted): In Phase II can you give several examples? How about the court system, in what phase does it fit? Can you give us illustrations?

FEAREY: Frankly, Phase II is a little too far in the future for us to attempt to give specific functions. I don't envisage changes in the court system before reversion day. I don't know which court you are talking about, USCAR or GRI judicial?

REPORTER (Interpreted): GRI courts.

FEAREY: We have no plan for judicial restructure. Unfortunately, the question is a little premature.

SCHODT: I would like to invite Minister Yoshioka to answer the second question.

YOSHIOKA (Interpreted): I cannot say about specific items in Phases II and III. We have to study from now on by taking into consideration each function and the elements of the functions. We have not decided on this yet. We cannot say clearly at this stage.

REPORTER (Interpreted): I would like to ask Minister Yoshioka. The question is that in the first Phase there are many functions that will be considered to be delegation to the GOJ of advice and assistance to the GRI. It seems to me the transfer of functions in this area of administrative rights is just a clerical one concerning only the financial matters but not a substantive type of authority, and so is there any thinking that you would like to obtain the transfer of authority to the GOJ?

YOSHIOKA (Interpreted): First, we don't think that the transfer of functions in Phase I is only of financial matters. We think we can get first the transfer of those functions that are nominal and easy to transfer. There's also the matter of GOJ aid. We are going to appropriate for those items which we have been appropriating to the GRI. Appropriations for other particular matters is a different problem. The way to use the GOJ aid funds won't be advised by USCAR. Actually we have to study from now on which items should be in what order. If it is possible for the item to be carried out, budgetary measures would be required, and so forth. We are now prepared to start to work on this. So I don't think we can proceed on the problem you mentioned.

極秘

注意

- 1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
- 2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写

ねられるべき問題が少なからざることは理の当然である。ただし、かかる過程においてりゆうきゆう政府は、日本政府との緊密なる協調のもとに、その所信を「意見」として反えいさせることはもち論可能である。その意味でも準備委員会はぜん次その役割も発きするに至るものと考えられる。この他現にいわゆる施政権移転についての米提案の如きは、内容としては更に突進に即したものとする余地はあるが、おきなわ現地において展開される復帰準備作業の一つの要として考えてよいと思う。もともと準備委で復帰にかかわるすべてのことが処理されるべきであるとするは正確なピクチャーではなく、かかる観点から準備委をながめるとどうしても不満感が出て来ようが、その有り得べきすがたが現実的に理解されれば、その役割の重要なことはけん民のひとしく認識するところとなるであろうなどの諸点を力説したところ、先方は傾ちようし、かかる意思のそ通の機会が得られたことを多とする旨述べていた。

3. 自分としては、これで復帰協が全く納得したとも言い切れないと思うが、主席としてもかかる連絡会議の如きものを断行する意向であり、同者の本件についてのコミュニケーションの途切れぬよう十分配慮することは可能であるとの自信を得ている。うんぬん。

4. 本使としてはかねがね安保、準備委員会紛さいをこ号

注意

- 1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
- 2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

691

電信写

総番号(TA) 09370 主管 米北

70年 8月 11日 12時 00分 沖 縄 発 着

70年 8月 11日 16時 28分 本 省

外務大臣殿 高橋(大使) 臨時代理大使 総領事 代理

準備委員会 に対する復帰協の態度

第264号 極秘

先週来当地紙は、キヤン復帰協会長など幹部が主席に対し、準備委員会の議事の穴はは公開を申入れた旨報道しているところ。右につき10日セナガ代理は当方に対し下記の通り述べた趣。

1. 先週のヤラ。キヤン会議に引続き、10日ヤシゴソウで主席主催により、復帰協幹部(トウハラ副会長、ナカソネ事務局長など、全軍労トモヨリ書記長もおおを見せました)とワーキング・ランチを催し、自分(セナガ)も出席して準備委の議事の状況につき主席と予め打合せのラインにより出来る限りくわしく説明した。

2. トウハラ副会長などは先般会長上京関係方面に接触の際、重要問題はおおむね東京で決定されるので準備委の役割りは限定的なものとならざるを得ないとの印象を得ている旨しきりに述ぶるところがあつたので、自分より、外交問題そのものは日米という両主権国家の間に行なわるるものでありその意味で究極的にはこの二つの政府の決定に委

ノカヒ 万大 博阪

大政 外務省 典房  
 次官 官審官長 長  
 文会 官給

国 参 調 析 企  
 資 参  
 長 領 旅 移  
 長

ア 参 地 中 東  
 長 北 西  
 米 参 北 保  
 中 参 一 二  
 南 参 西 東 洋  
 密 参 西 東  
 欧 長

近 参 参 近 ア  
 長 次 総 経 国 万

長 参 参 国  
 経 政 枝 二  
 協 長 協 一 理  
 長 参 参 協 協

長 参 参 国  
 国 政 経 科  
 参 参 西 社 専  
 参 参 内 外  
 文 一 二  
 長



極秘

注意

1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写

しおる復歸協の他の動きに注目しおりたるところ、先週末キヤンの動きに伴ないせきしよく各派の動きに若干の変化を認めたので、セナガに対し、カヤを通じ特に説明を求めしめたる。じよ上の説明があつた次第である。右野間におけるけんちよな動きとしては当地2紙が前説、かこい記事、すん評らん及び記事において準備委員会のふうさを強く批判し、また、イツガキ市、トウバル市長（左派）を中心とするセンカク石油産区についてのおきなわけん人出原に對するゆち先許可を与うべしとするせきしよく各派の動き及び全軍労の組織としての態度決定以前における今次解雇に反対するエクステンツ支部のすわり込開始等がある。なお、キヤンは昨10日支援各派と調印し、参議院選立こう初を正式に決定すると共に各派の支援が相互に確認された。

じよ上の動きを見ると今次準備委員会に對する動きは目前における運動の重点をはあくしおらざるせきしよく各派が手当り次第にその利得とするところを試行しおるもの一つとも見受けらるるにつき、本使としては従来けん持しおる方針を以つて当面の事に對処する所存である。

(了)

アメリカ局長  
参事官  
北米第一課長

秘密標記 (赤色)  
**秘**

第 155 号  
昭和 45 年 9 月 2 日

外務大臣 殿

在準備委代表事務所  
高瀬 代表



(件名)

代表会議議事録 (才5回) の送付

引用公・電信  
日付・番号

標記議事録 (才5回) 2部別送付申上

あり。

付録添付  付録空便 (行)  付録空便 (DP)  付録船便 (行)  付録船便 (風)

本信送付先：  
本信写送付先：  
配付先：

要人姓  
官務官  
力  
海外調査  
業  
航空  
科学協力  
連絡調整  
調査  
力十分  
局庶務



THE PREPARATORY COMMISSION  
Naha, Okinawa

17 August 1970

OFFICIAL MINUTES

SUBJECT: Fifth Meeting of the Preparatory Commission, 1500 hours,  
5 August 1970

Participants:

Members: High Commissioner James B. Lampert, U S Representative  
Ambassador Jiro Takase, GOJ Representative  
Chief Executive Choby Yara, Adviser

Others: Minister E. W. Schodt, U S Alternate  
Mr. Fearey, Civil Administrator  
Mr. Knowles, Political Adviser to HICOM  
COL Meads, Director, Reversion Coordination Group  
COL Gregg, HICOM Information Coordinator  
Mr. Billingsley, U S PrepCom Member

Minister I. Yoshioka, GOJ Alternate  
Mr. Kishi, Adviser, GOJ Element of PrepCom  
Mr. Kaya, Counselor  
Mr. Mabuchi, Counselor  
Mr. Nakayama, First Secretary  
Mr. Numakoshi, First Secretary  
Mr. Sasaki, First Secretary  
Mr. Yamaguchi, First Secretary  
Mr. Suzuki, First Secretary  
Mr. Okano, Third Secretary  
Mr. Sato, Ministry of Foreign Affairs

Mr. H. Senaga, GRI Alternate  
Mr. Kakinohana, GRI PrepCom Member  
Mr. Tamaki, GRI PrepCom Member  
Mr. Zakimi, GRI PrepCom Member

Mr. Sankey, Language Aide  
Mr. Oshiro, Language Aide  
Miss Sata, Recorder  
Miss Higa, Joint Secretariat

1. After the meeting was opened by the U S Representative, the GRI Alternate introduced Miss Higa who had been hired by the GRI to work in the Joint Secretariat. The U S and GOJ Representatives officially welcomed Miss Higa.

PREPCOM

17 August 1970

SUBJECT: Fifth Meeting of the Preparatory Commission, 1500 hours, 5 August  
1970

2. The U S Representative referred to the second paragraph in the Report to the Preparatory Commission from the Alternates, which is attached, regarding the Alternates' agreement to introduce future items at their level to facilitate the work of the Commission at the subcommittee level. The Commission noted this agreement.
3. The U S Representative also invited the attention of the other Commission members to the paragraph in the report on the USG proposal entitled "Proposal to Facilitate the Transfer at Reversion of Civil Administrative Rights." The Commission agreed to approve the action already taken on the proposal by the Alternates and to direct them to move forward to the preparation of the implementation schedules required in the "Principles and Guidelines" for eventual submission to the Consultative Committee. In this respect, the GOJ Representative expressed the official appreciation of his Government to the U S Representative and his Government for the efforts being made toward this first substantial step of transferring administrative rights.
4. The U S Representative also said that in paragraph four of the report the Alternates had reported that an ad hoc panel had been appointed under the SOFA Subcommittee to study HICOM legislation and to single out those parts related to articles in the Status of Forces Agreement. He also pointed out that the panel will subsequently report its findings to the Subcommittee. The Commission noted this action.
5. The U S Representative invited the other Commission members' attention to paragraph 5 in the Alternates' report regarding the status of work by the Industrial and Economic Affairs Subcommittee. The Commission noted that the Alternates will now review the work of this Subcommittee and will assign to it those items agreed upon as warranting further study and appropriate action.
6. Calling attention to paragraph 6 of the report, which has to do with foreign investment applications, the U S Representative noted that the three governments had agreed the GRI will undertake to transmit copies of applications through the GOJ Element of the PrepCom to the GOJ, and that the GOJ will forward its comments to the GRI through the proper channels agreed upon.
7. The U S Representative raised for approval the proposal of the Alternates to hold a press conference immediately after the meeting. The Commission agreed.
8. The U S Representative also raised for approval the press statement to be released following this meeting. The Commission agreed to approve it. In this connection, the Adviser requested the Commission to release information to the Ryukyuan people to the maximum extent possible. The U S and GOJ Representative expressed support for the Adviser's desire to have as much information as possible about the PrepCom released to the public. The GOJ Representative also said that he would convey to the attention of his Government the Adviser's request.

PREPCOM

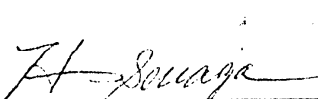
SUBJECT: Fifth Meeting of the Preparatory Commission, 1500 hours, 5 August 1970


17 August 1970

9. The U S Representative raised for approval the date of the next meeting of the Preparatory Commission on 2 September. The Commission agreed to that date.
10. Lastly, the U S Representative asked whether there was anything in today's meeting that should not be discussed with the press. The Commission agreed that nothing need be regarded as restricted.
11. The meeting was adjourned at 1530 hours.

1 Incl  
as

APPROVED:

  
GRI Alternate

  
GOJ Alternate

  
U S. Alternate

STRIBUTED:

USG  
GOJ  
GRI  
File

5 August 1970

REPORT TO THE PREPARATORY COMMISSION FROM THE ALTERNATES

1. The Alternates wish to announce that Miss Mitsuyo Higa has been hired by the GRI to work in the Joint Secretariat. She has a master's degree in journalism from the University of Iowa. This academic accomplishment plus her bilingual ability make her a great asset to the Commission.
2. To facilitate the work of the Commission at the subcommittee level, the Alternates have agreed that all future items must be introduced at their level before they go to the subcommittees, and that the latter as a consequence will only study those items approved for their consideration. Among other advantages will be a saving of time when questions of jurisdiction are involved, and the greater certainty with which the subcommittees will now be able to proceed with their work.
3. At the 1 July 1970 Principals' meeting, the Alternates reported that the U S side was working on a plan for a more comprehensive approach to the transfer of administrative rights. The Commission approved the Alternates' proposal to study the plan upon its receipt and to make assignments to appropriate subcommittees. This comprehensive plan, which was officially accepted by the Alternates on 14 July, is entitled "Proposal to Facilitate the Transfer at Reversion of Civil Administrative Rights." A copy is at TAB A. The Civil Administrator attended two Alternates' meetings to explain the plan and to answer questions on it. The GOJ and GRI Alternates agree that the USG proposal will facilitate the work of the Commission to prepare for a smooth transfer of administrative rights; they have also indicated their willingness to study the proposal at length in the appropriate

subcommittees. At the direction of the Alternates, the Administrative Rights Subcommittee has begun to work on the plan in keeping with established procedures. The Commission is invited to approve the action taken and to direct the Alternates to move forward to the preparation of the implementation schedules called for in the "Principles and Guidelines" for eventual submission to the Consultative Committee.

4. Also at the 1 July 1970 Principals' meeting, the Alternates submitted a paper on "Review of Proclamations and Ordinances in Relation to Application of SOFA to Okinawa." The Commission approved the proposed review to determine which parts of the proclamations and ordinances, if any, should be considered for possible modification before reversion, in the interest of helping to provide for a smooth application of the SOFA to Okinawa. An ad hoc panel has been appointed under the SOFA Subcommittee to study HICOM legislation and single out those parts related to SOFA articles. The panel will subsequently report its findings to the SOFA Subcommittee.

5. At the direction of the Alternates, the Subcommittee for Industrial and Economic Affairs has reviewed and clarified its list of economic items. The Alternates will now review the work of this Subcommittee and will assign to it those items agreed upon as warranting further study and appropriate action.

6. The three Governments have agreed that the GRI will undertake to transmit, through the GOJ Element of the Commission to the GOJ, copies of foreign investment applications to the GRI. Such comments as the GOJ may wish to make on them will be forwarded to the GRI through the proper channels agreed upon.

7. The Alternates invite the Commission to approve the holding of a press conference by the Alternates immediately following this meeting.

8. To respond to the request of the Consultative Committee to be kept informed of the progress of the Commission from time to time, the Alternates recommend that a copy of this report, under the title of "Report to the Consultative Committee from the Preparatory Commission," be forwarded through proper channels to ConCom together with an indication of the action taken on it by the Commission at the 5 August meeting.

Proposal to Facilitate the Transfer at Reversion of Civil Administrative Rights

1. The U.S. proposes the following guidelines for a smooth shift of U.S. civil administrative functions from USCAR to the GRI and to the GOJ, together with a proposed schedule. The functions are shown in broad terms, and detailed discussion of the conditions of relinquishment of each function to the GRI and GOJ will be required. The functions have been classified according to the time phase during which they would be relinquished (a description of the time phase is provided below). It is suggested that the items in Phase 1 be considered first and, following the development of solution for their relinquishment, the items in Phases 2, 3 and "Remaining Functions" be dealt with in that order.

2. Civil transfer matters being handled through diplomatic channels in Tokyo have not been included in the proposed schedule. Any PrepCom study or other action on those matters must await the outcome of the discussions in diplomatic channels.

3. The PrepCom Principles and Guidelines specified four prime considerations involved in the preparations for reversion:

a. The welfare and interests of the inhabitants of Okinawa are to be promoted with full consideration to their views and aspirations; and stable transition in the social, economic and commercial fields is to be assured.

b. The administrative rights of the United States in Okinawa will remain intact and unimpaired until the time of reversion.

c. The complex efforts required of the Government of Japan in order to prepare for the assumption of administrative rights after reversion

will be made with speed and effectiveness through the cooperation of the authorities concerned.

d. While carrying out preparations to apply the Treaty of Mutual Cooperation and Security and related arrangements without modification to Okinawa upon reversion, the effectiveness of the United States forces in Okinawa in terms of the security of the Far East including Japan is to be maintained.

4. Although ultimate authority and responsibility for administration within the Ryukyus must continue to rest with the U.S. until Reversion, in the interest of a smooth passage of administrative rights the USG proposes that certain USCAR functions be delegated to the GRI prior to R-Day and that the participation of GOJ officials in the work of the GRI be increased, to assist the GRI in carrying out the additional functions. The conditions under which GOJ officials' participation would occur, and under which the functions would be delegated to the GRI, would be negotiated on an item-by-item basis in the Preparatory Commission. Basically, the U.S. proposal is that the USG should, by agreement with the GOJ, progressively disengage itself from the performance of these selected functions. Reflecting its ultimate authority and responsibility, the U.S. would retain the right to intervene in the discharge of any function, though exercise of this right would not be anticipated.

5. The disengagement from administrative functions would be accomplished according to the following phases:

a. Phase 1 - From the present until a U.S.-Japan reversion agreement has been signed (for planning purposes, the spring of 1971).

b. Phase 2 - From signature of a reversion agreement until achievement of necessary Congressional and Diet support (for planning purposes, late 1971).

c. Phase 3 - From legislative approval until Reversion Day (for planning purposes, July 1, 1972).

d. "Remaining Functions" - Reversion Day.

e. Post reversion transition period following Reversion Day.

6. Disengagement Schedule

The U.S. will continue to refine its thinking concerning the following disengagement schedule and may at a later date wish to propose amendments to the schedule. The USG specifically retains the right to conduct comprehensive reviews of all plans, programs, and projects in which the USG or its instrumentalities is making or has made a financial contribution.

Phase 1

The USG proposes to cease performing the functions in subparagraphs a and b below, provided that the GOJ will undertake to carry out these functions to the extent and in a manner deemed acceptable to the USG.

a. Supervision over administration of the GOJ program to the Ryukyus. This function would be relinquished to the GOJ as soon as possible under conditions to be agreed between the USG and the GOJ.

b. Advisory and Assistance Functions on Specified GRI Department Activities.

(1) Provision of advice and assistance to the following GRI Departments:

Agriculture and Forestry, Construction (except for those projects financed by the USG), Education, Legal Affairs, Taxation and Revenue (except for taxation of non-Ryukyuan persons and firms), General Affairs, Planning (except for administration of U.S. aid funds), Trade and Industry and Welfare.

(2) Provision of legal and technical advice and assistance to Ryukyuan financial institutions, insurance companies, banks and business enterprises.

(3) Provision of advice and technical assistance on the formulation of the GRI General Account and Special Account budgets.

(4) Provision of advice to GRI on management of the Trust Fund Bureau Fund.

(5) Provision of advice to GRI on collection, analysis and reporting of economic statistics and forecasts.

(6) Provision of advice and assistance to prisons, reformatories and fire departments.

(7) Provision of advice and assistance in developing labor programs and structuring labor unions.

(8) Provision of advice and assistance on operation and maintenance of non-U.S. owned maritime navigational aids.

c. It is anticipated that operation of certain of the US Cultural Centers will shortly be taken over by their municipalities under conditions to be negotiated by the USG with each municipality.

### Phase 2

The USG proposes that the following functions be delegated, by agreement with the GOJ, to the GRI. Since these functions are in part national rather than prefectural in nature, the USG would require undertaking by the GOJ to provide appropriate assistance to the GRI.

- a. Maintenance of the off-post military road net.
- b. Administration of former Japanese State and Prefectural Lands.
- c. Provision after USFY 1972 of aid-in-kind assistance.

### Phase 3

The USG proposes that the following functions be delegated, by agreement with the GOJ, to the GRI. Since these functions are in part national rather than prefectural in nature, the USG would require undertaking by the GOJ to provide needed technical assistance to the GRI.

- a. Administration of controls over the permanent immigration of Japanese nationals into the Ryukyus and the establishment of family registers.
- b. Administration of quarantine, customs and international narcotics control.
- c. Acquisition of land for use by U.S. agencies.

It is proposed that during Phase 3 the GOJ take over the functions of coordinating on behalf of Okinawa with international organizations on various international matters (posts, health, etc.).

### Remaining Functions

Preparations for the transfer of civil administrative functions not

cited above should also be made in advance of Reversion Day.\* Such remaining functions, to be transferred on Reversion Day, would include:

- a. Ownership and control of the USCAR corporations (though terms and conditions of transfer will be established at the diplomatic level, many local implementing details of transfer need to be determined):
  - (1) Ryukyu Electric Power Corporation
  - (2) Ryukyu Domestic Water Corporation
  - (3) Ryukyu Development Loan Corporation
- b. Provision of advice and assistance to the following GRI Departments: Planning (for administration of U.S. aid funds), construction (for projects financed by the USG), Taxation and Revenue (for taxation of non-Ryukyuan persons and firms).
- c. Administration of public safety and provision of advice to the GRI Police Department.
- d. Administration of immigration controls, including approval of applications for persons desiring to visit the Ryukyus.
- e. Changeover to Japanese postal system.
- f. Registration of Ryukyuan vessels as Japanese (with abolition of Ryukyuan pennant) and use of Japanese radio call signs.

\* After reversion there may be a transitional period prior to full application of Japanese law in Okinawa.



THE PREPARATORY COMMISSION  
1-2 Tenpi-cho  
Naha, Okinawa

Tel: (8) 6505  
(9) 79182

5 August 1970

PRESS STATEMENT

The Preparatory Commission held its fifth meeting on 5 August. In attendance at the Commission's offices in Naha were the United States Representative, High Commissioner James B. Lampert; the Representative of the Government of Japan, Ambassador Jiro Takase; and the Adviser to the Commission, Mr. Chobyō Yara, Chief Executive of the Government of the Ryukyu Islands.

The Commission members approved a progress report from their Alternates. According to this report, the Alternates and their staffs are studying a comprehensive United States' proposal entitled "Proposal to Facilitate the Transfer at Reversion of Civil Administrative Rights." The Commission Representatives for the Governments of Japan and of the Ryukyu Islands agree that this proposal will facilitate preparations for a smooth transfer of administrative rights.

Based on deliberations by Representatives of the three governments in the Commission, the United States Government would, with the agreement of the Government of Japan, progressively disengage itself from various administrative functions it now performs according to the following phases:

FREPCOM

5 August 1970

Phase I - From the present until a United States-Japan reversion agreement has been signed.

Phase II - From signature of a reversion agreement until achievement of necessary U S Congressional and Japanese Diet support.

Phase III - From the time of legislative approval until the day of reversion.

The Alternates also informed the Commission of the progress made by the Subcommittee on "Local Preparations to Facilitate Application to Okinawa of SOFA." Among other steps taken, an ad hoc panel has been formed to study U S ordinances and proclamations that are related to articles in the U S - Japan Status of Forces Agreement. The objective is to determine what local legislative or other actions might be required to prepare for the application of the SOFA to Okinawa at the time of reversion.

The next meeting of the Commission will be held on Wednesday, 2 September 1970.

アメリカ局長  
参事官  
北本第一課長

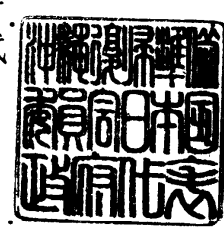
秘密標記(赤色)  
**秘**

( ) 第 50 号

昭和 45 年 6 月 18 日

外務大臣 殿

準備委代表事務所  
在 高瀬 代



(件名) 沖縄復帰準備委員会(第1回~第5回)  
議事要録の送付

引用公・電信  
日付・番号

標記議事要録各/部別添送付申上げる。

付属添付  付属空便(行)  付属空便(DP)  付属船便(貨)  付属船便(郵)

本信送付先:  
本信写送付先:  
配付先:

要処理
首席事務官
南(方)
調査
漁業
空
科学協力
連絡調整
調査
力夕夕
庶務



厚吹電報越  
一  
下  
の  
事  
以  
下  
の  
注  
意  
事  
項  
に  
お  
き  
て  
申  
上  
げ  
ら  
れ  
る  
事  
と  
な  
り  
ま  
す  
(50)

CONFIDENTIAL IN NATURE  
Preparatory Commission  
THE PREPARATORY COMMISSION  
Naha, Okinawa

12 June 1970

OFFICIAL MINUTES

SUBJECT: First Meeting of PrepCom Alternates, 1020 hours, 17 April 1970

Participants:

Members: Mr. Schodt, U S Alternate Representative  
Mr. Senaga, Alternate Adviser  
Mr. Kaya, Acting GOJ Alternate Representative

Others: Mr. Murata, GOJ  
Mr. Sasaki, GOJ  
Mr. Walters, U S  
Mr. Billingsley, U S  
Mr. Harada, U S  
Mr. Kakinohana, GRI  
Mr. Zakimi, GRI  
Mr. Yafuso, GRI  
Miss Sata, Recorder

1. After opening the meeting, the U S Alternate raised for discussion the paper which concerns the organization and duties of the Joint Secretariat and the method of sharing the common expenses. He said the Alternates and the ad hoc administrative subcommittee had been working on those subjects on an ad hoc basis but that both papers were still under discussion and there was need to resolve some problems. In this respect, the U S Alternate asked the GRI Alternate about the GRI position on these two matters. The latter said that the GRI wished to provide a person for the Joint Secretariat and to pay whatever amount the GRI used for utilities. He further explained that contributions for expenses could not be contributed directly to the Joint Secretariat by the GRI. The Alternates agreed that the ad hoc administrative subcommittee work on these points and that, in the meantime, the Alternates would study in detail the fiscal year and the method of sharing the common expenses.

2. The U S Alternate raised for discussion the work program and suggestions for subcommittees. He asked the Acting GOJ Alternate about GOJ Diet action and the forthcoming ConCom meeting, both of which had some relation to these matters. The Acting GOJ Alternate replied that the ConCom meeting would be held in Tokyo on 21 or 22 April to decide on the Principles and Guidelines for the PrepCom. He further said that the PrepCom a ad hoc subcommittee should

CONFIDENTIAL IN NATURE  
Preparatory Commission

CONFIDENTIAL IN NATURE  
Preparatory Commission

PREPCOM  
SUBJECT: First Meeting of PrepCom Alternates, 1020 hours, 17 April 1970

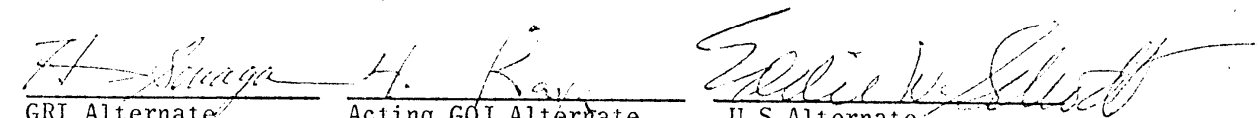
12 June 1970

proceed in the "brain exercise" stage for the time being. The U S Alternate pointed out that the Principals' meeting was three short weeks away.

3. The U S Alternate raised for discussion the renovation of the building which is occupied by the PrepCom. He suggested that the ad hoc administrative subcommittee look into the matter of additional conference rooms. The Alternates agreed to charge the subcommittee to come up with recommendations.

4. Lastly, the Alternates agreed to hold their next meeting on the following Thursday, 23 April.

APPROVED:

  
GRI Alternate      Acting GOJ Alternate      U S Alternate

DISTRIBUTION:  
USG  
GOJ  
GRI  
File

CONFIDENTIAL IN NATURE  
Preparatory Commission

CONFIDENTIAL IN NATURE  
Preparatory Commission

THE PREPARATORY COMMISSION  
Naha, Okinawa

12 June 1970

OFFICIAL MINUTES

SUBJECT: Second Meeting of PrepCom Alternates, 1000 hours, 23 April 1970

Participants:

Members: Mr. Schodt, U S Alternate Representative  
Mr. Senaga, Alternate Adviser  
Mr. Kaya, Acting GOJ Alternate Representative

Others: Mr. Sasaki, GOJ  
Mr. Walters, U S  
Mr. Billingsley, U S  
Mr. Kakinohana, GRI  
Mr. Zakimi, GRI  
Mr. Tamaki, GRI  
Mr. Kuniyoshi, GRI  
Miss Sata, Recorder

1. The U S Alternate said that the Principles and Guidelines for the Preparatory Commission had been agreed upon and that a public announcement had been made. He also commented that the statements in the Principles and Guidelines delineated more precisely what the PrepCom should do. The U S Alternate mentioned that some of the items in the Principles and Guidelines will be especially related to the work of the PrepCom subcommittees. In this connection, he said that an ad hoc group had been trying to develop ideas for the work of the PrepCom subcommittees but that the "brain exercise" had been rather limited and had not produced any concrete results. He expressed his hope that the Alternates now would be able to move forward in line with the Principles and Guidelines.

2. The GRI Alternate asked how specific the work program should be in order to recommend it at the Principals' meeting on 6 May. The U S Alternate said that the Alternates should be able to present a general work program at that time. He also pointed out the short time remaining by noting that the Principles and Guidelines had been issued fairly recently and that the GOJ and the GRI would observe three holidays in the remaining working days. He also announced that he would be leaving for Washington on 1 May and would return on 10 May. He suggested the Alternates might not be able to formulate a detailed work program between today and 6 May.

3. The Acting GOJ Alternate asked the U S Alternate as to whether the latter had received any indication during the latter's stay in Tokyo as to how to

CONFIDENTIAL IN NATURE  
Preparatory Commission

CONFIDENTIAL IN NATURE  
Preparatory Commission

PREPCOM

SUBJECT: Second Meeting of PrepCom Alternates, 1000 hours, 23 April 1970

12 June 1970

proceed with local preparations in connection with the work program and subcommittees. The U S Alternate said that, as far as the U S side was concerned, it was not necessary to await further indications from Tokyo, since the general aspects were formulated in the Principles and Guidelines. The Acting GOJ Alternate said that his Element was waiting to receive further detailed instructions from Tokyo on how to proceed with the work program and subcommittees. However, the latter said that the Alternates should formulate at least a shopping list of major items that the PrepCom should take up in the course of the next two years.

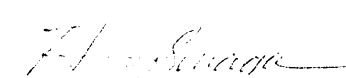
4. The Alternates agreed that the ad hoc work group should look into the matter of a work program and of PrepCom subcommittees and draw up an interim report to the Alternates including an outline of the work program and the ideas they had about subcommittees. In this respect, the GRI Alternate said that the Commission should have both standing subcommittees and ad hoc subcommittees. He said that the Alternates should list them in the report to the Commission. This was welcomed by the Alternates. The U S Alternate said that the Alternates would be able to list several subcommittees in line with the Principles and Guidelines and that they had to leave the door open for changes as required.

5. The U S Alternate raised for discussion the matter of the organization and duties of the Joint Secretariat. He referred to a sentence relating to personnel for the Joint Secretariat and said that the phrase "mutual agreement" should be underlined. He said that if some part-time English typist should be required the U S would be willing to make a secretary available. The phraseology in paragraph 4 of the "Organization and Duties of the Joint Secretariat" was discussed by the Alternates. The Alternates agreed that the ad hoc administrative subcommittee should look into the matter.


6. The U S Alternate raised for discussion the matter of common expenses. He said that the U S could provide funds for the renovation of an additional conference room. However, because of the tight budget situation in his Government, they could not bear additional costs of personnel who may be hired by mutual agreement of the PrepCom. In response to the U S Alternate's inquiry, the Acting GOJ Alternate said that the GOJ would provide funds for furnishing the conference room. The Alternates agreed that the ad hoc administrative subcommittee should look into these technical problems and make a recommendation.

7. Lastly, the Alternates agreed to hold their next meeting on Friday, 24 April After the AdCom meeting.

APPROVED:

  
GRI Alternate

  
Acting GOJ Alternate

  
U S Alternate

CONFIDENTIAL IN NATURE  
Preparatory Commission

CONFIDENTIAL IN NATURE  
Preparatory Commission

PREPCOM 12 June 1970  
SUBJECT: Second Meeting of PrepCom Alternates, 1000 hours, 23 April 1970

DISTRIBUTION:

USG  
GOJ  
GRI  
File

3

CONFIDENTIAL IN NATURE  
Preparatory Commission

CONFIDENTIAL IN NATURE  
Preparatory Commission

THE PREPARATORY COMMISSION  
Naha, Okinawa

GOJ

13 June 1970

OFFICIAL MINUTES

SUBJECT: Third Meeting of PrepCom Alternates, 1030 hours, 24 April 1970

Participants:

Members: Mr. Schodt, U S Alternate Representative  
Mr. Senaga, Alternate Adviser  
Mr. Kaya, Acting GOJ Alternate Representative

Others: Mr. Sasaki, GOJ  
Mr. Walters, U S  
Mr. Billingsley, U S  
Mr. Kakinohana, GRI  
Mr. Zakimi, GRI  
Mr. Yafuso, GRI  
Miss Sata, Recorder

1. After opening the meeting, the U S Alternate passed out a chart on possible parking places for PrepCom Representatives and Alternates and suggested an ad hoc meeting to discuss it. The Alternates agreed.
2. The U S Alternate raised for discussion the matter of a sign for the building. The Alternates agreed that the ad hoc administrative work group should get cost estimates and make a recommendation to the Alternates on the size and characteristics of the sign.
3. The U S Alternate said that the differences in opinion on the organization and duties of the Joint Secretariat had been reconciled and that substitute wording had been agreed to.
4. The U S Alternate said that the differences in opinion on the principles for dealing with common expenses had also been reconciled. He said the only remaining point is the budget itself.
5. The U S Alternate said that the ad hoc work group had made an interim report on the work program for the consideration of the Principals and on the PrepCom subcommittees. He further said that the subcommittee part of the paper was satisfactory but that more work was required on the work program part; he asked the other Alternates' comments on these matters. The Acting GOJ Alternate said that his Element needed further instructions from Tokyo

CONFIDENTIAL IN NATURE  
Preparatory Commission

PREPCOM 13 June 1970  
SUBJECT: Third Meeting of PrepCom Alternates, 1030 hours, 24 April 1970

in order to proceed beyond the paper. In response to the Acting GOJ Alternate's inquiry as to how specific the paper should be, the U S Alternate mentioned that the Alternates could only focus on "general statements" about how the work should be organized in the fields of the economy, preparation of schedules, and transfer of administrative rights, in line with the Principles and Guidelines. The GRI Alternate asked the Acting GOJ Alternate how detailed the instructions from Tokyo would be. The latter replied that his Government would advise later as to the type of paper to be presented at the 6 May meeting. The U S Alternate said the U S did not have to wait for any directions from U S Embassy, Tokyo, except regarding the local SOFA Subcommittee under PrepCom. The Alternates agreed that action should be deferred until the U S and the GRI had concrete ideas on the work program and the GOJ had received instructions from Tokyo. The Alternates also agreed that in the meantime the ad hoc work group should continue to look into the matter. The U S and GRI Alternates said that they had to discuss and coordinate the work program with their respective Governments before final agreement. The Alternates agreed that everything discussed in this meeting was tentative.

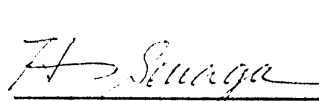
6. The U S Alternate raised for discussion the organization of the 6 May meeting, the time of the meeting, and press matters. He said that he did not anticipate a press conference this time and asked for the other Alternates' comments. Both GRI and Acting GOJ Alternates said that the press would be expecting a press conference. The Alternates agreed that the ad hoc administrative work group should come up with some suggestions.


7. The Acting GOJ Alternate raised the matter of press officers to be named by the respective Governments in order to handle the press. The U S Alternate said that the U S had ideas on how to handle the press, but that tentatively they did not want to increase their staff for this purpose. The latter said, however, that he would be in a better position to discuss this subject at the next meeting.

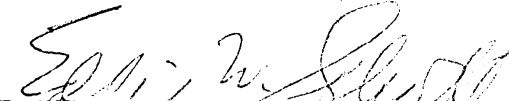
8. The U S Alternate informed the other Alternates that Mr. Walters would act for him during his trip to Washington.

9. The Alternates agreed to hold their next meeting on Tuesday, 28 April.

APPROVED:

  
GRI Alternate

  
Acting GOJ Alternate

  
U S Alternate

2

PREPCOM 13 June 1970  
SUBJECT: Third Meeting of PrepCom Alternates, 1030 hours, 24 April 1970

DISTRIBUTION:

USG  
GOJ  
GRI  
File

3

CONFIDENTIAL IN NATURE  
Preparatory Commission

THE PREPARATORY COMMISSION  
Naha, Okinawa

15 June 1970

OFFICIAL MINUTES

SUBJECT: Fourth Meeting of PrepCom Alternates, 1030 hours, 28 April 1970

Participants:

Members: Mr. Schodt, U S Alternate Representative  
Mr. Senaga, Alternate Adviser  
Mr. Kaya, Acting GOJ Alternate Representative

Others: Mr. Sasaki, GOJ  
Mr. Walters, U S  
Mr. Billingsley, U S  
Mr. Zakimi, GRI  
Miss Sata, Recorder

1. After opening the meeting, the U S Alternate raised for discussion the possibility of deferring the next PrepCom meeting. The Acting GOJ Alternate said that the GOJ preferred to have the meeting held as scheduled. The GRI Alternate said the GRI had no objection to postponing the meeting if the USG and GOJ agreed. However, the Alternates agreed to plan to hold the meeting on 6 May as scheduled.
2. The U S Alternate asked whether the Principals or Alternates should meet the press after the PrepCom meeting. The GRI Alternate said that Chief Executive Yara would have to meet the press in any event. The Acting GOJ Alternate said that Ambassador Takase could make himself available to the press. The subject was left for further consideration by the Alternates.
3. The U S Alternate said that the report of the Alternates to the Principals should be agreed upon as soon as possible. The Acting GOJ Alternate said that he would cable a draft to Tokyo and ask for prompt approval. The U S Alternate said that he could send a copy to the High Commissioner if the Alternates agreed on this report today. The Acting GOJ Alternate asked the U S Alternate if it would be possible to change the wording after the latter left for the United States. The U S Alternate responded affirmatively but expressed his hope that there would be no major changes.
4. The Acting GOJ Alternate proposed the inclusion of three items in the Alternates' report to the Principals: the supplying of reversion information, the coordination of information-gathering activities, and the provision of

CONFIDENTIAL IN NATURE  
Preparatory Commission

CONFIDENTIAL IN NATURE  
Preparatory Commission

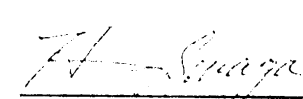
PREPCOM  
SUBJECT: Fourth Meeting of PrepCom Alternates, 1030 hours, 28 April 1970


15 June 1970

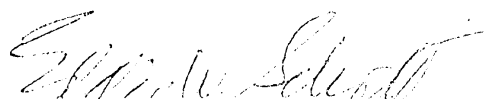
means by which non-Ryukyuan residents could consult the GOJ. The U S Alternate said that he did not see any particular problems, but he suggested that the ad hoc work group take this up after today's meeting. The GRI Alternate said that the first two items were no problem but that the third item might be. He suggested that the GOJ name the GOJ officials who would meet non-Ryukyuan residents.

5. The U S Alternate said that the ad hoc work group suggested 1500 hours for the time of the meeting of the Principals. The Alternates agreed to recommend this time to the Principals, and also the holding of a press conference at 1545 hours, if one were to be held. They also agreed that the ad hoc press work group should get together to work out the details.
6. The U S Alternate said that the total amount of common expenses was the only budget item to be reconciled and suggested that the ad hoc administrative work group settle this by 6 May.
7. The U S Alternate said that the contact point on his side for press matters would be Mr. Billingsley. Messrs. Sasaki and Zakimi were appointed by their respective Alternates for this purpose.
8. The Acting GOJ Alternate raised the matter of appointing a press officer from each government with the understanding that they may in turn speak with one voice in case of need. The U S Alternate said that the idea of rotating press officers was not favored by the USG. The Acting GOJ Alternate stated that rotation was not exactly what he had in mind. The U S Alternate then suggested that each PrepCom Element name one individual who would be the contact point on press matters, and that the Joint Secretariat be given this list to which to refer all press inquiries of other than a routine nature, such as the date of the next PrepCom meeting. He also suggested that concrete action be deferred to the next meeting. This was agreed to by the Alternates.
9. The Alternates agreed to hold their next meeting on 1 May.

APPROVED:

  
GRI Alternate

  
Acting GOJ Alternate

  
U S Alternate

DISTRIBUTION:

USG  
GOJ  
GRI  
File

2

CONFIDENTIAL IN NATURE  
Preparatory Commission

THE PREPARATORY COMMISSION  
Naha, Okinawa

15 June 1970

OFFICIAL MINUTES

SUBJECT: Fifth Meeting of the PrepCom Alternates, 1030 hours, 1 May 1970

Participants:

Members: Mr. Schodt, U S Alternate Representative  
Mr. Senaga, Alternate Adviser  
Mr. Kaya, Acting GOJ Alternate Representative

Others: Mr. Sasaki, GOJ  
Mr. Walters, U S  
Mr. Billingsley, U S  
Mr. Kakinohana, GRI  
Mr. Zakimi, GRI  
Mr. Kuniyoshi, GRI  
Mr. Yafuso, GRI  
Miss Sata, Recorder

The U S Alternate raised for discussion the report from the Alternates to the Principals for the 6 May meeting of the PrepCom. The Alternates discussed the phraseology of the report, and also discussed whether the common budget should be reflected in the report since the matter of additional expenses remained to be reconciled. The Alternates agreed to separate the common budget item from the principles regarding common expenses and not to refer to the former in the report. The Alternates agreed tentatively on the full report, subject to coordination with the respective Governments and possible changes later that would have to be discussed.

2. There was agreement that the press release would be coordinated by the ad hoc press work group. The Alternates tentatively agreed to proceed with a draft press release. The U S Alternate said that he would notify COL Gregg, Information Coordinator to the High Commissioner, and that Mr. Billingsley would be the contact point on the U S side with the respective elements of the PrepCom. The Alternates agreed that the press statement would be approved at the next meeting.

3. The Acting GOJ Alternate asked the U S and GRI Alternates as to whom would be named as press officers for the respective elements. The U S Alternate said that COL Gregg would meet with the GOJ and GRI in the press work group prior to formal PrepCom meetings, and that Mr. Walters would handle questions that arise between meetings. The Acting GOJ Alternate preferred to have each

PREPCOM 15 June 1970  
SUBJECT: Fifth Meeting of the PrepCom Alternates, 1030 hours, 1 May 1970

government name one official to hand out copies of the press statement at formal Commission meetings and to receive inquiries from the press between meetings. The U S Alternate said, however, that the Information Coordinator had to work with the press work group on whatever related to the High Commissioner.

4. The U S Alternate raised for discussion the matter of logistical arrangements for the 6 May meeting. The Alternates agreed that the ad hoc administrative work group should handle the logistics and the matter of attendance.

5. The Acting GOJ Alternate said there were requests from the press to permit picture-taking at the 6 May meeting. It was tentatively agreed by the Alternates to permit cameramen to take pictures before the meeting.

6. In response to the U S Alternate's inquiry, the GRI and Acting GOJ Alternates replied that their principals would hold individual press conferences after the meeting in view of the agreement that the Commission would not meet the press.

APPROVED:

  
GRI Alternate

  
Acting GOJ Alternate

  
U S Alternate

DISTRIBUTION:

USG  
GOJ  
GRI  
File